

品質保証&声だより

1
2015

組合員さんの声

流せるトイレクリーナーが破れやすく使いにくい。

改善しました

ご不便をおかけし誠に申し訳ございませんでした。他の組合員さんからも同様の声をいただき、メーカーと改善を重ね、組合員さんによるテストをおこない、シートの丈夫さ、取り出しやすさなどを改善することができました。この商品は手軽にお掃除でき、そのままトイレに流せます。この機会にぜひご利用をお願いいたします。



11月度商品検査実績

●微生物検査 878検体

●無店舗新規商品検査において、「水産1商品」が大腸菌において自主基準不適合となつたため取扱いしないこととしました。



●理化学検査 430検体

食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬 (外部検査機関へ依頼)	精米品種判定 (外部検査機関へ依頼)	カビ毒
177検体	50検体	6検体	18検体	6検体	4検体
検査の結果、いずれも問題ありませんでした。					
放射性物質検査 (NaIシンチレーション スペクトロメータ※①)	61検体	無店舗商品抜取で米4検体、野菜11検体、果物13検体、牛乳10検体、鶏卵5検体、水産4検体、飲料1検体、店舗新規商品で米4検体、店舗商品抜取で米6検体、水産1検体、冷蔵日配2検体検査の結果、全て検出限界値(20Bq/kg)以下でした。			
放射性物質検査 (NaIシンチレーション サーベイメータ※②)	80検体	無店舗商品抜取で野菜31検体、果物19検体、きのこ25検体、店舗商品抜取で野菜3検体、果物2検体検査の結果、全てバックグラウンドとの差異が※③3kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)以内となりました。			

※①NaI(エヌエーアイ)シンチレーションスペクトロメータ(遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定)

※②NaIシンチレーションサーベイメータ(遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定)

※③kcps(キロ・カウント・パー・セカンド):1秒間に対象となるものから何回放射性物質が放出されているか測定するものです。奈良県行政と同様にバックグラウンド(放射線測定の際の測定対象以外からの放射線で宇宙線や天然の放射性物質に起因する)との差異を3以内としました。

NaIシンチレーションサーベイメータではガンマ線総量を測定し、より多くの検体を測定し、検出が疑われる場合は、NaIシンチレーションスペクトロメータで確認検査を行うこととしています。

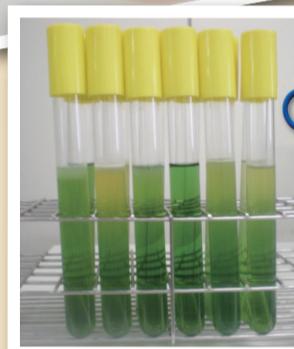
今月のおしらせ 微生物検査

食品の重大事故は「食中毒」です。微生物を厳しく監視しています。

大腸菌群検査

大腸菌群は人や動物の糞便だけでなく、自然界に広く分布しており、大腸菌群の検査を行うことで、食品が衛生的に取扱われたかどうかを調べることができます。

例えば、製造時に加熱しない商品で大腸菌群が多く検出された場合は、原料や製造時の汚染の可能性があり、製造時に加熱する商品で大腸菌群が検出された場合は、加熱の不備や加熱後の取扱い不備が考えられます。このような場合は取引先に原因の調査を要請し改善に繋げます。



大腸菌群を検査する液体培地